

北 汲 沢 地 区 だ よ り

ねむのき

第 1 0 1 号 発行日 2 0 2 0 年 1 0 月 1 日

発 行 北 汲 沢 連 合 町 内 会、北 汲 沢 地 区 社 会 福 祉 協 議 会

～今年も健康づくりと仲間づくりに～

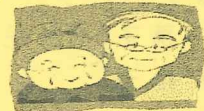
クローバースポーツ再開！

地域の健康づくりに寄与しているクローバースポーツクラブは、コロナウイルスで半年間冬眠していたが、ようやく9月12日（土）からスタートした。今年で14年目を迎え昨年の台風で1度休講した以外、連続して年間2000名以上の参加者がある人気活動教室だったが、会場の学校の閉鎖や3密の危険等もあって休講していた。

再開の当日は、マスクの着用、用具の消毒、密にならない配置など入念に準備した。参加のみなさんは、久方の活動に・・・「ありがとう、この日を待っていた」、「早く身体を動かしたかった」、「みんなの顔が見られて元気をもらった」、「長い事待たされたが参加できてホッとした」、「やっぱり仲間と運動やおしゃべりをするのは楽しいね」など、皆さん笑顔でとても喜んでくれ、スタッフ一同元気をもらった。また、学校側も副校長先生が手伝ってくれたり、北汲沢連合地区担当の区役所課長・係長が各活動教室へ言葉をかけくれたり健康麻雀に参加したりして、区のハートプラン健康づくりの計画目標になっているクローバースポーツを盛り立ててくれた。



地域の敬老の日状況



連合傘下の5町会では、敬老の集いは中止したが、70歳以上の高齢者に、お祝い品（お茶、菓子）を自宅へ届けて喜ばれた。

七〇才以上

新生会 198名（185名）

六郎丸 450名（420名）

東明西 312名（300名）

富士見 105名（101名）

東明東 151名（165名）

合計 1,216名（前年度 1,171名）

最高齢
一〇二才



● 基 調

計画の大半がコロナで中止

● 基 調

地域で【“役立ち、信頼され、頼られる連合”としてのすばらしい活動を、内外共に発信を強め周知してもらおう】を基調とし、防犯・防災ネットワーク作りを継続して、住民に安心安全な地域づくりをめざします。

1 地域住民に「役立つ連合」を目指して、地域事業と助け合いの輪を広げる。

- (1)「総合福祉活動委員会」の事業拡大を図るため、地域住民へ役立つ情報を伝達し、2大支援事業発展を推進する。
- (2)健民祭や子供の集いの主催
- (3)ハートプラン地区別計画として作成した90枚のパネルを効果的に活用して地域住民に推進を図る。

2. 地域の住民に「信頼される連合」を目指して、安全安心なまちづくりの輪を広げる。

- (1)連合統一防災訓練の継続実施と地域防災の大地震対策の継続・連合・町会・学校拠点の三大訓練
- (2)近隣連合・警察と連携して、青パトの定期巡回活動を増やし、地域の防犯活動の推進を図っていく。
- (3)きれいなまちづくりによる分別されないゴミ残しゼロ運動

3. 地域の保護者や子どもたちに「頼られる連合」を目指して、近隣学校と連携の輪を広げる。

- (1)汲沢中と協同した『学地連協働事業』の活動。
- (2)地域の健康づくり、クローバースポーツの活動支援

ハートプラン地区別計画の最終年です。基本理念でもある「誰もが安心して心豊かに暮らすことができる地域社会の実現」を基に、北汲沢地区としては“みんなの手人にやさしいきたぐみのまち”を目標に、区役所、区社協・ケアプラザ等関係諸機関との交流を一層深め、グループ内はもとより連合町内会、ボランティア団体等との協力と協調を図りつつ、誰からも頼られる北汲沢地区社協を築いていきたいと思ひます。

- 1 ボランティア活動の、新たな担い手を増やす。
「ねむのき」広報紙やチラシなどで活動内容を分かりやすく紹介し、車の運転、庭木の剪定など担い手の方の得意・興味があることを通じた参加促進
- 2 地域でのふれあい・見守りを大切にする。
定期訪問・給配食・子育て支援・見守り活動 etc
- 3 高齢者の外出・日常生活支援に取り組む。
活動委員会のもと支援が必要な人への送迎・庭木の剪定・草取り・ごみ出し・包丁とぎなど
- 4 地域ぐるみで健康・スポーツ振興に取り組む。
保健活動推進員による健康体操、講演会・研修会、クローバースポーツクラブの活動で、健康づくりとスポーツ振興に取り組む。
- 5 社会を明るくする運動に取り組む。
保護司会による保護観察業務など運動に取り組む

北汲沢連合町内会
2020年度役員、部会長

北汲沢地区社会福祉協議会
2020年度役員、理事

会 長	加藤 邦雄 (富士見)
副 会 長	宮沢 忠男 (東明西)
副 会 長	岡田 徳彦 (東明東)
副 会 長	安居 征雄 (六郎丸)
総 務	大川 隆弘 (新生会)
会 計	岩田 吉隆 (富士見)
＜ 常 任 委 員 ＞	
駒口 秀紀 (東明東)	新井 俊治 (六郎丸)
水越 俊男 (新生会)	小川 勉 (地区社協)
＜ オブザーバー ＞	
渥美 房子 (地区民協)	落合 清子 (地区保活)
会計監査	大内 秀之 (富士見)
〃	赤丸 博 (新生会)
スポーツ推進委員会	山田 弘幸 (東明東)
青少年指導員会	佐藤 健二 (東明東)
環境事業推進委員会	中村 秀子 (東明東)
消費生活推進員会	大内 秀之 (富士見)
交通安全協会部会	斉藤 友春 (富士見)
家庭防災部会	齊藤 一枝 (六郎丸)
防犯部会	斉藤 一枝 (六郎丸)
婦人部会	高橋 香子 (富士見)

＜ 役 員 ＞	
会 長	小川 勉 (富士見)
副 会 長	後藤 和子 (東明西)
副 会 長	富川由美子 (新生会)
事務局 長	中村 重和 (東明東)
会 計	渥美 薫 (六郎丸)
会計監査	松原 昌代 (富士見)
会計監査	野上 栄子 (六郎丸)
＜ 理 事 ＞	
宮沢 忠男 (総合福祉活動委員会理事長 - 東明西)	
渥美 房子 (民生児童委員協議会会長 - 新生会)	
落合 清子 (保健活動推進員会長 - 東明東)	
笹野 信治 (保護司会代表 - 富士見)	
前川 鶴子 (ねむのき会代表 - 東明西)	
田中 法子 (によきによきキッズ代表 - 新生会)	
渥美 薫 (二輪草活動代表 - 六郎丸)	
＜ アドバイザー ＞	
右馬 彩子 (戸塚区社協)	
金子 裕利 (汲沢ケアプラザ)	



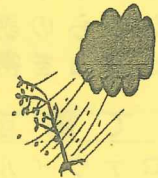
地域の耳寄りなはなし



生活のヒント・・・台風に備える

昨年の台風19号を受けて今から準備しておいた方が良いことは!!

- 備蓄品の確認と点検
- 非常持出品の点検
- 風雨が強い時は
 - 飛散防止のため、ガラスに布テープ等を貼る
 - カーテンは必ず閉める
 - 近道でもがけ崩れになりそうな道は通らない
 - 懐中電灯に蛍光テープを張っておくと暗くてもすぐ分かる



俳句投稿開始・・・第9回

生き生きと 花野の中の ひとり者

花野は秋の花の咲いてる野原。

菊をはじめに道野辺の小さな花も今を盛りと主張している。それを無茶に受け入れているひとり。



踏ん張って 猫の額を 冬耕す

我家には半坪ほどの空地があり気に入りの野菜を植えたり蒔いたりしている。本年も冬の苗を農協に探すのが楽しみである。

(新生自治会 町田 秋泉氏投稿)

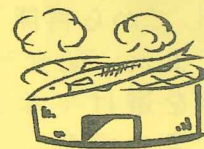
俳句投稿・・・第9回

トーストの ほのかな香り 秋時雨

我が家では数年前より朝食はトーストに決まっています。今朝も外は秋時雨トーストの香りの中朝食を美味しく頂いたところです。

秋刀魚焼く 日のあるうちの 八海山

さんまの美味しい季節になりましたね。今年はかなり高価で我が家ではまだあまり食べておりませんが、友人より頂いた八海山を昨夜は秋の味覚さんまと一緒に美味しく頂きました。



(東明西町内会 三原 利子氏投稿)

短歌を作る楽しみ・・・第12回

檐にて 子供の太鼓の リズム良し
稽古の成果か 夏夜に響く

新型コロナによる非常事態を脱し一刻も早いワクチンの実用化が待たれ、昨年迄の普通の日常がなつかしく思い出されるのである。

(東明西町内会 佐々木つね氏投稿)



情報コーナー

秋の連合健民祭

毎年楽しみにしていた健民祭は、ウォーキングだけでも外だから出来ると思いきや検討してきたが、グループ参加者が多く会話を楽しみながらのウォークや多数の参加者の間隔を空けながらの誘導も難しいことを考えて、中止せざるを得ません。

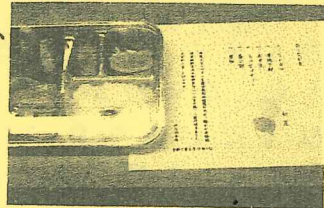
知って得する健康講座

新型コロナウイルス防止策をテーマにと思いましたが、会場に大勢の皆さんが入るのは「3密」になるので、中止とします。

～お弁当と笑顔をあの人に届けたい～

この度、新型コロナウイルス感染症に遭遇し、23年間順調に活動してきた私達ねむのき会は中止するのは簡単ですが、この困難の中でも何が出来るか悩みました。

ねむのき会は地域の高齢者の見守りをしているグループなので、形が変わっても地域の人達とゆるやかなつながりを持続して行きたいと考え、地区社協、区社協、ケアプラザと連携し、アドバイスを受けながら作業所のお弁当を外注することに決めました。私達が可能な月は配食で、難しいと思う月は外注とし、4月、5月は（中止）6月、8月は（外注）7月、9月は（配食）を頑張りました。



7月には拠点である町内会館台所の消毒を第一に館内の清掃をしてから再開しています。



また、配食当日は「三密」を避けて検温、マスク、手の消毒、フェイスシールドを用意し、安心、安全をモットーに来年の3月まで色々工夫をしながら頑張りたいと思います。

ねむのきは、コロナに負けず発想の転換を図りながら前向きに乗り切ります。!!

(ねむのき会 前川 鶴子)

電話でキャッシュカードは詐欺!

戸塚警察署管内における特殊詐欺被害件数は、今年も手口を変えながら被害は多数発生しています。

警察官を名乗り、「あなたのキャッシュカードが悪用されています。これから自宅に伺います」等と電話を掛け自宅を訪れ、「カードを使えなくするためハサミで切り込みます。新しいカードは後日送ります。」と言いカードを持ち去る新たな手口。

カードはICチップや磁気部分を縦に切らないと無効になりません。



9月11日現在

区内 46件 8067万円
県内 1293件 24億2605万円

編集後記

コロナ、コロナ～で半年暮らす。

新型コロナウイルスの発生は、感染防止のため3月以降地域のあらゆる行事を中止せざるを得ませんでした。地域行事は多くの人々の密集、近距離での会話等のため3密状態になるので、運営に苦勞しています。

「広報紙ねむのき」も、地域情報紙としての使命を発揮することが出来ず7月発行を見送りました。しかし、8月以降地域も徐々に知恵を絞りながら活動を開始していますので、10月号はお届けすることが出来ます。

地域としても各町内会の役員会を始め諸行事も運営方法を変えながら試行しています。今までのやり方を変えていくチャンスでもあるかと思っておりますので、3密対策も工夫しながら一步一步前進していきたいと考えてます。

私達広報紙「ねむのき」は、地域で努力している様々な情報を、今後共お届け出来るよう努めていきます。

加藤 邦雄 落合 清子 小上 ふぢい
前田 貴美子 岩田 吉隆